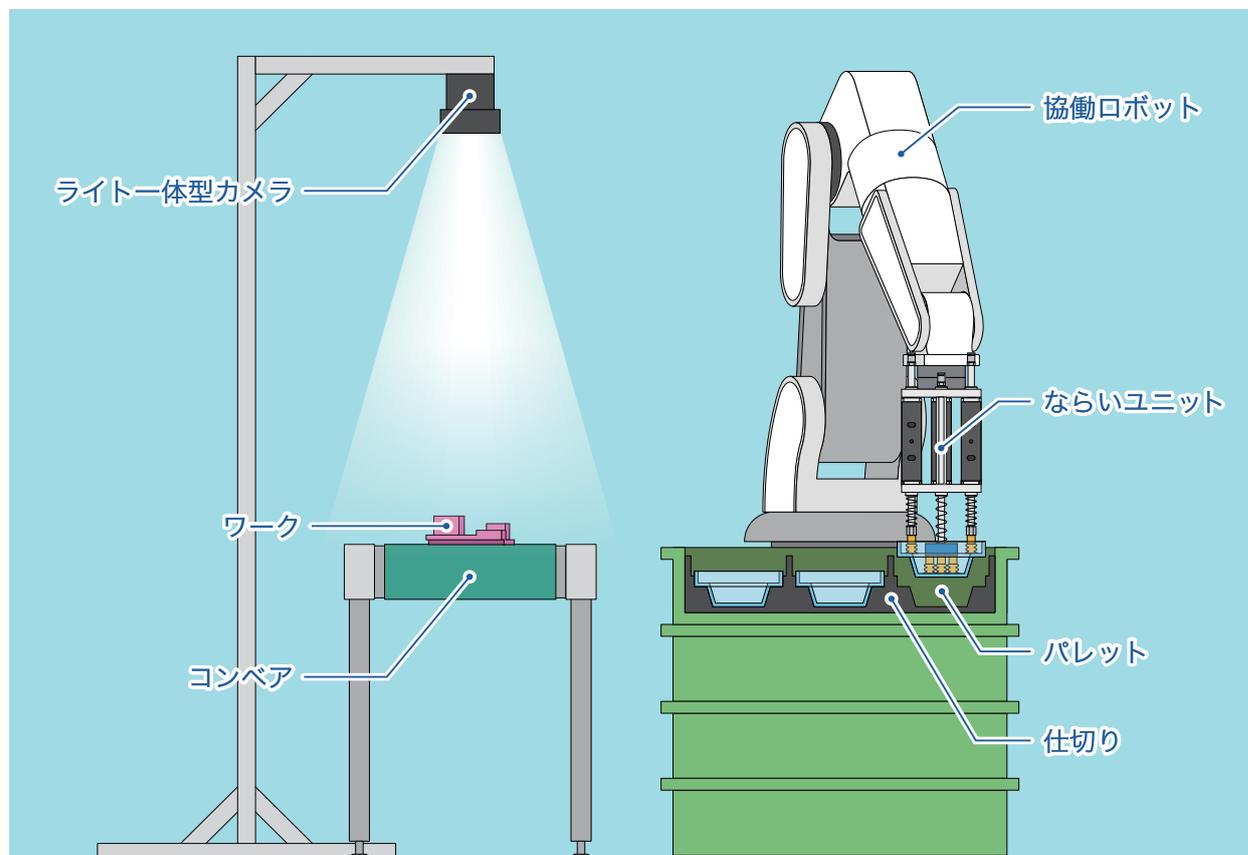


# パレットへの箱詰め



## 概要

コンベアからパレットへの箱詰めにならいユニットを用い、ハンドを共通化した例です。コンベア上にランダムに置かれたワークの姿勢や位置をライト一体型カメラで認識。ならいユニットの位置を調整して、パレット内の仕切りに合わせてワークを詰めることができます。動作を逆にすると、パレットに詰められたワークをコンベアに流す作業も可能です。

## クイッククランパー導入効果

パレットへの箱詰め用ロボットハンドにならいユニットを採用することで、1ユニットで様々なワークを吸着することが出来ます。ワーク変更時の段取り替え時間を短縮。従来ではワークの種類分必要だったハンドを共通化可能なため、ハンド保管スペースを削減することが出来ます。ワーク変更時のハンド新規製作費用と時間もかからないため、より効率的な運用が可能です。

利用製品：

エレメント



カスタムクランパー



イソギンチャック



製品動画



分野：一般産業製品、自動車、電機、化学、検査、測定

用途例：ワークの箱詰め、ワークの取出し